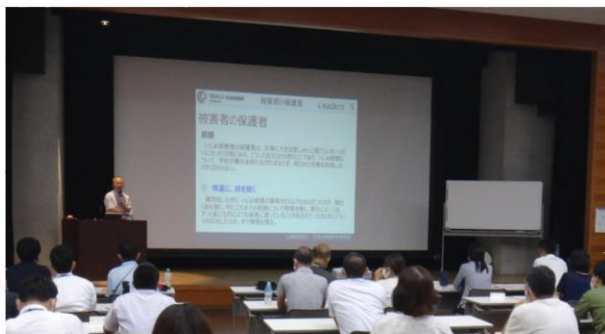


TRIPLE-CHANGE

令和2年（2020年）8月28日 吹田市立教育センター発行 第4号

第3回リーダー研修が実施されました！

これまでリーダー研修は、Web 配信で行ってききましたが、8月6日（火）、和久田主席研究員と対面する形で研修を実施することができました。Webでの講義内容を振り返りながら、さまざまな困難事例への対応について、シナリオスタディを交えた深く濃い内容の研修会となりました。参加されたリーダーの先生方からいただいた声の一部をお届けします。



改めて学校ができることについて考えることができました。子どもたちのために教職員が一丸となって取り組んでいきたいと思いました。

大人のモデルが子どものいじめにつながっていることをどのように伝えるか考えていきます。

「学習」=半永久的に行動を変える、いじめを起こしにくい集団を作るために、事案が起こってからではなく、計画的にいじめ予防のプログラムを続けていきたいです。まずは大人が学習し続けることを大切にしようと思いました。



これから2学期に予防授業を各クラスで実施するにあたって、先生方のサポートに悩んでいたが、シナリオスタディのプロセスを共有することがいじめ予防につながることを再度伝えたい。

シナリオスタディはプロセスの共有であること、知らない先生と意見の交流や対策会議ができて、以後の対応への自信がついた。



特別支援教育を学び、実践・経験する中で個人的に正しいと感じていたことが、今回の研修でエビデンスとして認められ、心から嬉しく思っています。和久田先生のエビデンスに基づいた子ども最優先の考え方をもっと知り学んでいきたいと思えます。

コロナ禍で子どもたちは大変な日々を過ごしています。いつも以上に子どもたちをしっかり見守り、「いじめは大人の問題」ということを忘れず、日々取り組んでいきたいです。



動画研修でもとても興味深い内容でしたが、対面で受けるとより先生の熱を肌で感じることができ、充実した研修時間でした。

子どもの行動を変えることも大切ですが、自分自身の行動もまず変化させることに力を入れたいと思えます。研修最後の自覚促進発問の話はとてもおもしろかったです。

質疑応答が続くなど、活発な意見交流、積極的な研修へのご参加、ありがとうございました。今後の学校風土・いじめ調査、いじめ予防授業の実施に向けて、よろしくお願いいたします。

翌日(8月7日)の夏季教頭研修会でも、和久田先生に御講義いただきました。



「コア・スタッフ育成研修(9月2日実施)に参加される先生方とも、お会いできることを楽しみにしています。」と和久田先生。